

1. 本授業科目の基本情報

科目名（コード）	異文化コミュニケーション I		（ TCH118 ）
講義名（コード）	TCH_異文化コミュニケーション I_C		（ TCH118C ）
対象学科	国際コミュニケーション学科	配当学年	1学年
対象コース	英語ホスピタリティコース	単位数	2
授業担当者	川本 千陽	時間数	30
成績評価教員	川本 千陽	講義期間	春学期
実務者教員		履修区分	必修
実務者教員特記欄		授業形態	講義

2. 本授業科目の概要

到達目標・目的	国際力、人間力教育における、コミュニケーション分野の学びの中で学生が異なる文化背景を持つ他者への理解力を高めるために、現代の社会課題に対して多様な視点から考えられるようになる。
全体の内容と概要	就職活動やビジネスに必要な表現力を身につける。
授業時間外の学修	授業内容を復習する。
履修上の注意事項等	学生の希望等によりスケジュールは変更する場合がある。出席が2/3以上の場合のみ成績評価を行う。満たない場合は単位不合格になる。

3. 本授業科目の評価方法・基準

評価前提条件	2/3以上の出席		
評価基準	知識（期末試験点） 60%	自己管理能力（出席点） 30%	協調性・主体性・表現力（平常点） 10%
評価方法	期末試験の点数	出席率X 0.3 (小数点以下切り上げ)	授業中の活動評価点 (5点を基準に加点・減点)
成績評価基準	評価	評価基準	評価内容
	S	90～100点	特に優れた成績を表し、到達目標を完全に達成している。
	A	80～89点	優れた成績を表し、到達目標をほぼ達成している。
	B	70～79点	妥当と認められる成績を表し、不十分な点が認められるも到達目標をそれなりに成している。
	C	60～69点	合格と認められる最低限の成績を表し、到達目標を達している。
	D	59点以下	合格点と認められる最低限の成績に達しておらず、到達目標を充足しておらず単位取得が認められない。
	F	評価不能	試験未受験等当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。

4. 本授業科目の授業計画		
回	到達目標	授業内容
1	就職活動でのマナーについて学ぶ	就職活動 マナーと身だしなみについて
2	就職活動全体の流れを把握し日本での注意点について考える	就職活動 就職活動の流れについて
3		演習問題
4	就職活動をする際に必要な基本的な敬語力を身につける	就職活動 敬語①
5	就職活動をする際に必要な基本的な敬語力を身につける	就職活動 敬語②
6	就職活動をする際に必要な基本的な敬語力を身につける	就職活動 敬語③
7	就職活動の流れを把握する	就職活動の流れ①
8	就職活動の流れを把握する	就職活動の流れ②
9	就職活動の流れを把握する	就職活動の流れ③
10	日本での仕事の探すのに必要な知識を身につける	就職活動 仕事の探し方①
11	日本での仕事の探すのに必要な知識を身につける	就職活動 仕事の探し方②
12	日本での仕事の探すのに必要な知識を身につける	就職活動 仕事の探し方③
13		前期のまとめ
14	期末試験	期末試験
15	期末試験解説	期末試験解説

5. 本授業科目の教科書・参考文献・資料等	
教科書	『就職活動テキスト』
参考文献・資料等	学生手帳
備考	